

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	住まいの整備・充実		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者住宅改造助成事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	日常生活で介助を要する寝たきりなどの高齢者が、自宅において暮らしやすい生活ができるように住宅の改造をする場合、対象工事費の一部を助成することにより、当該高齢者の在宅生活を支援するとともに、介助する者の負担の軽減を図る。		
29年度概要	日常生活で介助を要する寝たきりなどの高齢者が、自宅において暮らしやすい生活ができるように住宅の改造をする場合、対象工事費の一部を助成することにより、当該高齢者の在宅生活を支援するとともに、介助する者の負担の軽減を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	介助を必要とする寝たきりなどの高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	介助を必要とする高齢者の在宅生活を支援するとともに、これらの者を介助する者の負担の軽減を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
高齢者住宅改造助成件数	件			16	31	31

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	高齢者住宅改造助成を行なった高齢者率	%	目標値			0.2	0.2	0.2
			実績値			0.09		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 高齢者数は増加しているが、一般住宅等においてバリアフリー化が進んでいるため、助成件数は減少している。 		(目標達成度)					(達成度) 45.0% 15点
			(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	19,107	17,923	10,637	14,906
（事業費）	[円]	10,988	9,478	5,141	9,410
（職員人件費）	[円]	8,119	8,445	5,496	5,496

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 助成件数・助成額ともに減少しており、その要因を分析する必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 介護保険事業による同様な取組との関係を見極めながら、当事業の必要性を検討する必要がある。			